

株主のみなさまへ  
第66期 報告書

(2018年12月1日から2019年11月30日まで)



アスカ株式会社

証券コード：7227

## 目次

ごあいさつ	2
連結決算ハイライト	3
セグメント別概況	5
連結財務諸表	7
事業トピックス	11
会社概要	13
株式の情報	14



## 社名の由来

日本の文化や工業が発祥した飛鳥時代を連想させ、アスカの「文化」をつくり、「人と技術」に優れた会社になりたいという思いがこめられています。また、国際化時代への意気を込めて、日本生まれ、日本育ちの企業らしく、日本語を語源としながらも発音しやすい「アスカ」としました。

## ■ 株主のみなさまへ

株主の皆さまには、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。

第66期の報告書をお届けするにあたり、平素のご支援に対し心から厚くお礼申し上げます。

当期につきましては、次頁の連結決算ハイライト以降に示しましたとおりの経営成績とすることができました。

世の中のあらゆる技術が急速に変化していくなかで、アスカグループだけがそのまま変わらずに継続していくことはあり得ません。

アスカをはじめとしたグループ各社は、これからどのような経営環境に直面することになっても変化に対応して持続発展し続けていく必要があります。

アスカにとって事業戦略を進めるための大きな投資をしてまいりました。そして、昨年はその投資した経営資源を効率よく使って効果を出すことができました。本年度は更に磨きをかけてまいります。

2020年の全社スローガンを「ブラッシュアップ」としました。

「ブラッシュアップ」とは「何かさらに磨きをかけること」「さらに良くすること」「上を目指すこと」で、現状の状態より更に良い状態にすること、そしてそれを目指す行動のこと。個々の能力やスキルに関して知識や技術を深め、より高度なものに上達させることに取り組み前進してまいります。

また、新技術・新商品・新事業分野の開発にこれまで以上に力を注いでまいります。

なお、業績の結果を踏まえ、期末の配当につきましては、1株につき29円とさせていただきますので、中間配当8円と合わせ、年間37円の配当となりました。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年2月



代表取締役会長  
片山敬勝



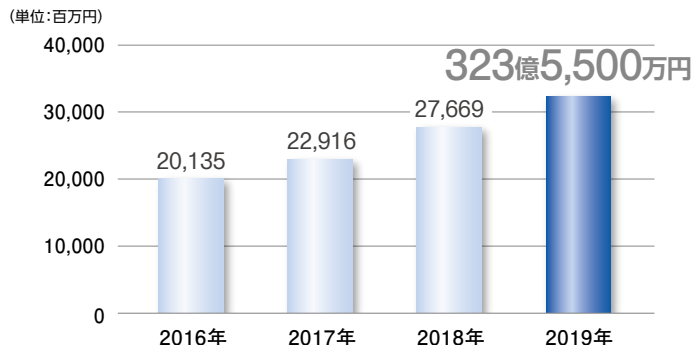
代表取締役社長  
片山義規

連結売上高

前期比

16.9%増 ↑

「自動車部品事業」において新型車の部品売上増加、「配電盤事業」において大型件名の受注が増加した結果、売上高は前期比16.9%増の323億5,500万円となりました。

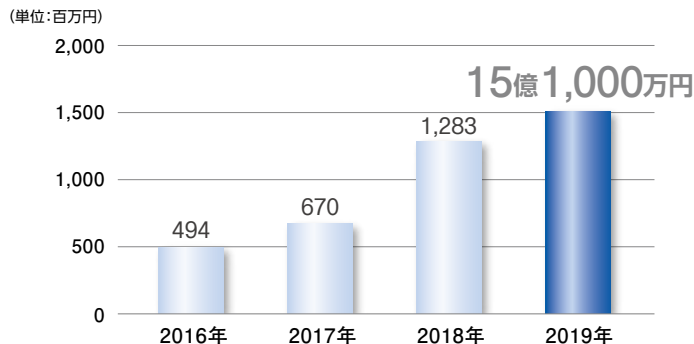


連結営業利益

前期比

17.7%増 ↑

売上高が増収となったことに加え、「配電盤事業」において原価率が改善した結果、営業利益は前期比17.7%増の15億1,000万円となりました。

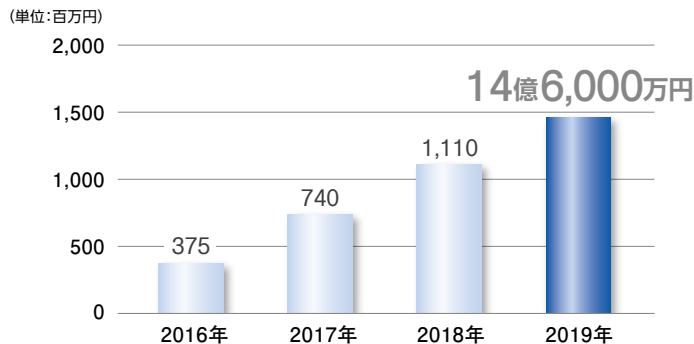


連結経常利益

前期比

31.5%増 ↑

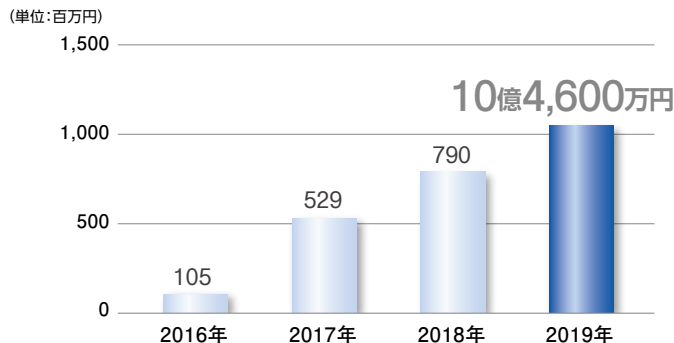
経常利益は前期比31.5%増の14億6,000万円となりました。



## 連結当期純利益

前期比 **32.4%増** ↑

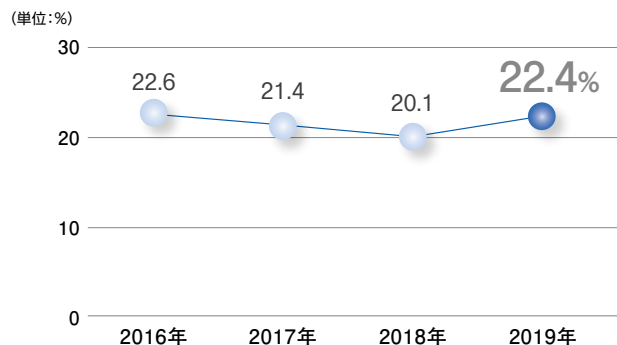
前期比32.4%増の10億4,600万円となりました。



## 自己資本比率

前期比 **2.3ポイント増** ↑

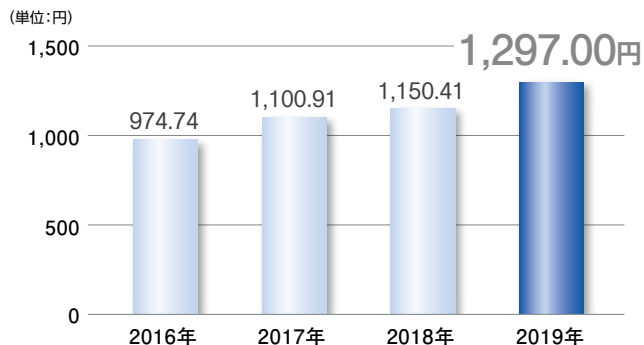
前期比2.3ポイント増の22.4%となりました。



## 1株当たり純資産

前期比 **12.7%増** ↑

前期比12.7%増の1,297.00円となりました。



## 自動車部品事業

売上構成比  
68.7%

売上高

225億7,500万円

(前期比 43億5,800万円増)

営業利益

8億3,800万円

(前期比 3億1,600万円増)

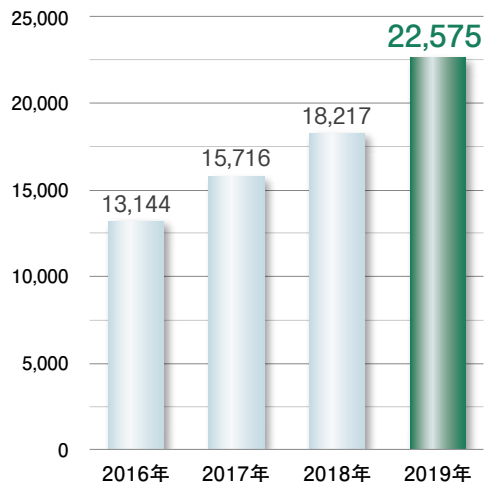


国内では、新型車の生産台数が順調に推移したことにより部品売上及び金型売上が増加しました。

海外では、既存車種の増産により部品売上が増加しました。

売上高は225億7,500万円(前期比123.9%増)、営業利益は8億3,800万円(前期比160.3%増)となりました。

(単位:百万円)



## 配電盤事業

売上構成比  
9.6%

売上高

31億200万円

(前期比 3億6,600万円増)

営業利益

1億4,500万円

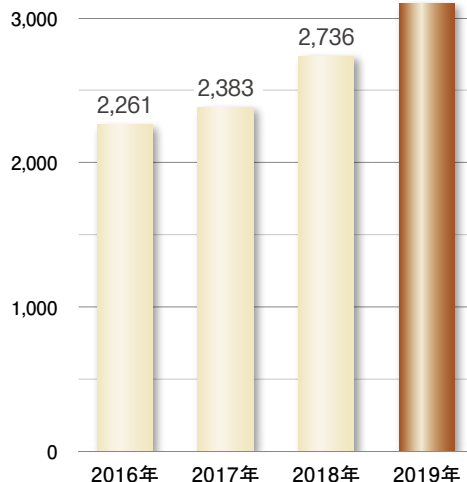
(前期比 9,300万円増)



オリンピック需要による東京再開発件名を含む大型件名の受注が増加したため増収となりました。

売上高は31億200万円(前期比113.4%増)、営業利益は1億4,500万円(前期比177.4%増)となりました。

(単位:百万円)



## ロボットシステム事業

売上構成比  
16.4%

売上高

54億900万円

(前期比 4億1,100万円減)

営業利益

4億2,700万円

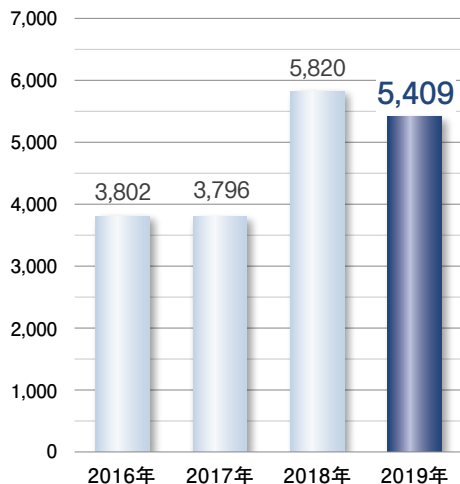
(前期比 1億8,700万円減)



国内では海外工場向け自動化システムの受注が増加しましたが、国内工場向け自動化システムの大型件名の受注が減少。海外現地法人でも受注が減少しました。

売上高は54億900万円(前期比7.1%減)、営業利益は4億2,700万円(前期比30.3%減)となりました。

(単位:百万円)



## モータースポーツ、賃貸及び太陽光事業

売上構成比  
5.5%

売上高

18億1,800万円

(前期比 5,200万円増)

営業利益

9,600万円

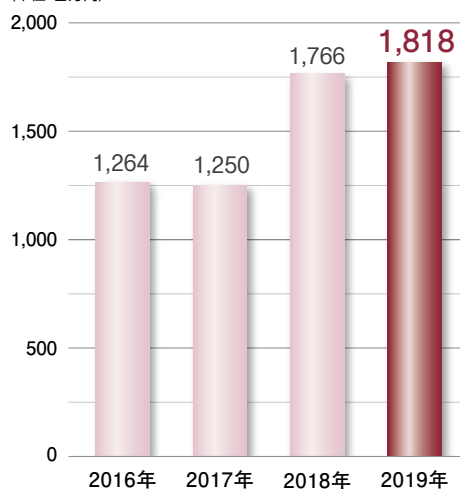
(前期比 500万円増)



モータースポーツ事業では、イベント開催時期の変更、コース貸切売上が減少しました。各種イベント企画やサーキットの整備をして、集客強化を図りました。売上高は13億400万円となりました。

幸田工場での太陽光発電を開始。国内4拠点のすべての工場で太陽光発電が整いました。太陽光事業の売上高は5億1,300万円となりました。

(単位:百万円)

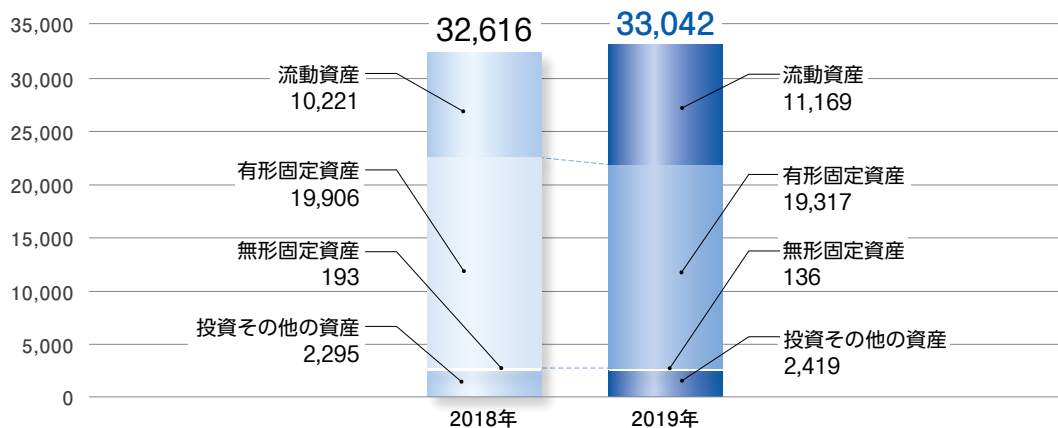


連結貸借対照表(要約)

(2019年11月30日現在)

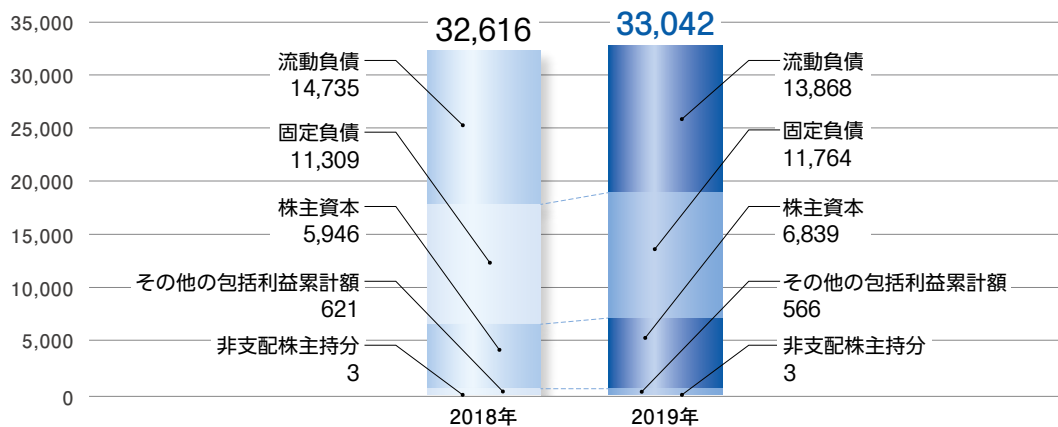
● 資産の部

(単位:百万円)



● 負債の部

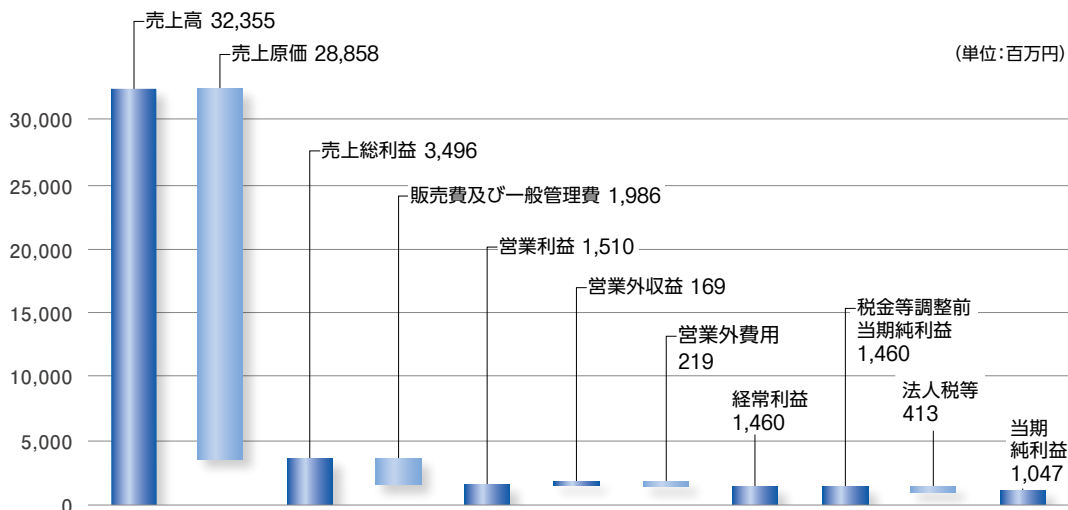
(単位:百万円)





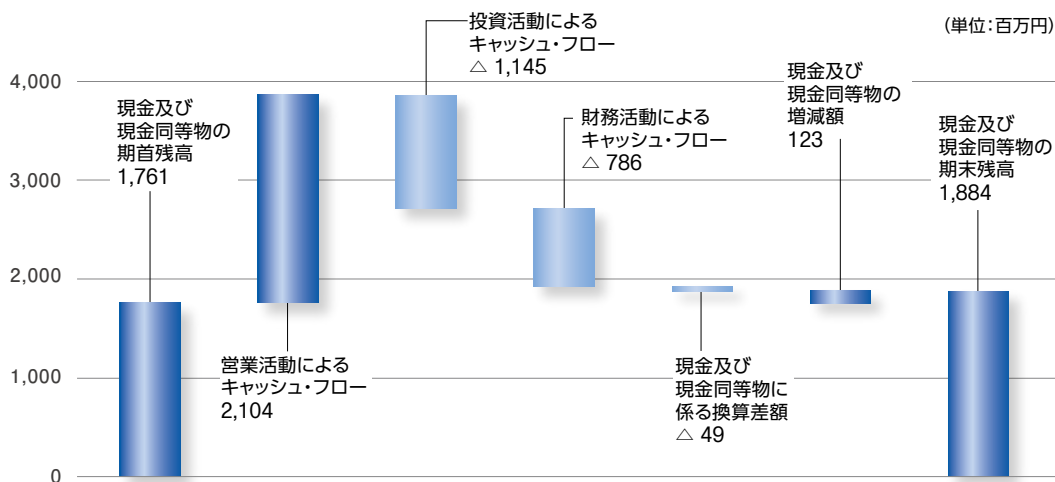
## 連結損益計算書(要約)

(2018年12月1日から2019年11月30日まで)



## 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(2018年12月1日から2019年11月30日まで)



● 連結貸借対照表(要約)

(2019年11月30日現在)

(単位:千円)

科目	前期	当期
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>10,113,967</b>	<b>11,169,479</b>
現金及び預金	1,761,115	1,884,213
受取手形及び売掛金	4,779,560	5,714,952
商品及び製品	146,047	171,091
仕掛品	2,035,658	1,990,717
原材料及び貯蔵品	360,775	326,574
その他	1,030,810	1,081,929
<b>固定資産</b>	<b>22,521,861</b>	<b>21,873,152</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>19,906,127</b>	<b>19,317,687</b>
建物及び構築物	8,365,931	8,136,215
機械装置及び運搬具	4,635,232	4,572,687
土地	5,643,312	5,713,503
建設仮勘定	737,109	279,530
その他	524,541	615,750
<b>無形固定資産</b>	<b>193,412</b>	<b>136,313</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,422,321</b>	<b>2,419,152</b>
投資有価証券	1,486,736	1,500,878
長期貸付金	59,799	54,853
繰延税金資産	186,573	137,638
退職給付に係る資産	32,636	52,285
その他	656,576	673,495
<b>資産合計</b>	<b>32,635,829</b>	<b>33,042,632</b>

科目	前期	当期
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>14,735,593</b>	<b>13,868,820</b>
支払手形及び買掛金	2,867,218	3,041,142
電子記録債務	1,812,931	2,563,510
短期借入金	4,340,000	3,160,000
1年内返済予定の長期借入金	2,701,588	2,895,156
リース債務	182,041	105,683
未払法人税等	276,726	225,015
賞与引当金	39,076	51,899
前受金	1,144,959	370,357
設備支払手形	3,185	—
その他	1,367,864	1,456,055
<b>固定負債</b>	<b>11,328,760</b>	<b>11,764,606</b>
長期借入金	8,889,836	10,021,147
リース債務	1,195,498	490,674
繰延税金負債	19,274	19,274
役員退職慰労引当金	353,665	373,665
損害補償損失引当金	35,000	—
退職給付に係る負債	774,774	794,675
その他	60,710	65,168
<b>負債合計</b>	<b>26,064,353</b>	<b>25,633,427</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>5,946,924</b>	<b>6,839,207</b>
資本金	903,842	903,842
資本剰余金	900,780	900,444
利益剰余金	4,145,871	5,038,553
自己株式	△ 3,569	△ 3,633
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>621,469</b>	<b>566,084</b>
その他有価証券評価差額金	547,010	543,593
為替換算調整勘定	78,090	△ 2,806
退職給付に係る調整累計額	△ 3,631	25,298
<b>非支配株主持分</b>	<b>3,082</b>	<b>3,913</b>
<b>純資産合計</b>	<b>6,571,476</b>	<b>7,409,204</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>32,635,829</b>	<b>33,042,632</b>

## ● 連結損益計算書(要約)

(単位:千円)

(2018年12月1日から2019年11月30日まで)

科目	前期	当期
売上高	27,669,588	32,355,315
売上原価	24,456,992	28,858,417
売上総利益	3,212,595	3,496,897
販売費及び一般管理費	1,929,514	1,986,471
<b>営業利益</b>	<b>1,283,080</b>	<b>1,510,426</b>
営業外収益	205,276	169,961
営業外費用	377,478	219,712
<b>経常利益</b>	<b>1,110,879</b>	<b>1,460,674</b>
特別利益	—	—
特別損失	—	—
税金等調整前当期純利益	1,110,879	1,460,674
法人税、住民税及び事業税	352,712	376,288
法人税等調整額	△ 32,044	36,945
当期純利益	790,211	1,047,440
非支配株主に帰属する当期純損失	△ 340	598
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>790,551</b>	<b>1,046,841</b>

## ● 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:千円)

(2018年12月1日から2019年11月30日まで)

科目	前期	当期
営業活動による キャッシュ・フロー	3,134,134	2,104,996
投資活動による キャッシュ・フロー	△5,645,235	△1,145,096
財務活動による キャッシュ・フロー	2,980,603	△786,931
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△28,961	△49,870
現金及び現金同等物の 増減額	440,541	123,098
現金及び現金同等物の 期首残高	1,356,933	1,761,115
<b>現金及び現金同等物の 期末残高</b>	<b>1,761,115</b>	<b>1,884,213</b>

## 「AS刈谷 東海社会人サッカーリーグ2部昇格」

アスカがサポートする社会人サッカークラブチーム「AS刈谷」。

愛知県リーグ1部で活動していましたが、リーグを首位で通過し、東海社会人サッカーリーグに進出しました。

さらにトーナメントを勝ち抜き、東海社会人サッカーリーグ2部に昇格を果たしました。

昨年も昇格にチャレンジしながらあと一歩というところで涙を飲みましたが、今年は雪辱を果たしました。

さらなる高みを目指して彼らは戦います。アスカグループもそんな彼らを引き続き応援していきます。



## 「アスカパネル 楽天市場店オープン」

配電盤事業の生産技術を活かした新製品「宅配ボックス」が完成しました。

不在時の宅配便の受け取りを可能にする大容量サイズの宅配ボックスです。

その宅配ボックスを気軽に購入いただけるよう楽天市場に出店しました。

詳しくはアスカのホームページのバナーからアクセスください。



## 「アスカ 幸田工場 太陽光発電設置」

アスカの各工場に順次導入していました太陽光発電を幸田工場にも設置しました。

設置面積の関係で発電規模は小さいですが、地球環境のために順調に発電中です。



## 会社概要

社名	アスカ株式会社
英文社名	ASKA CORPORATION
設立	1953年(昭和28年)12月25日
資本金	903,842,275円
社員数 (2019年 11月30日現在)	602名 非常勤3名、子会社への 出向者24名は含まれておりません
取引銀行	三井住友銀行、三菱UFJ銀行、 愛知銀行、三重銀行、商工組合中央金庫、 岡崎信用金庫、大垣共立銀行、十六銀行、 みずほ銀行、百十四銀行、 三菱UFJ信託銀行、百五銀行、 信金中央金庫

## 事業所

本社 本社工場	〒448-0002 愛知県刈谷市一里山町東吹戸11番地 TEL 0566-36-7771 FAX 0566-36-8090
幸田工場	〒444-0122 愛知県額田郡幸田町大字六栗字平松14番7 TEL 0564-62-6511 FAX 0564-62-6542
高浜工場	〒444-1301 愛知県高浜市新田町三丁目1番地3 TEL 0566-54-2435 FAX 0566-54-2436
豊田工場	〒473-0923 愛知県豊田市中根町大切50番地1 TEL 0565-51-2755 FAX 0565-52-1245

## 事業内容

自動車部品事業	ピラー、サイドルーフレール、 フロアクロス、ルーフボウ、 ラジエーターサポート、 エンジンマウント等
配電盤事業	分電盤、制御盤、FAボックス、 盤用キャビネット等
ロボットシステム事業	産業用ロボット「ユニロボ」、 自動化システム、制御装置、 情報通信機器等
モータースポーツ事業	岡山国際サーキットの経営
賃貸及び太陽光事業	倉庫・工場の賃貸業務、 太陽光発電による電力の売却

## 役員

(2020年2月27日から)

代表取締役会長	片山 敬勝
代表取締役社長	片山 義規
専務取締役	竹之内敏昭
常務取締役	片山 義浩
常務取締役	太田 雅文
常務取締役	神谷 政志
取締役	杉本 篤哉
取締役	清水 達司
取締役	杉浦 隆浩
取締役(常勤監査等委員)	内田 陽造
社外取締役(監査等委員)	丹治 正幸
社外取締役(監査等委員)	川辺 達也

## 株式の状況

(2019年11月30日現在)

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	5,715,420株
株主数	755名

## 大株主の状況

(2019年11月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社CIS	1,082,600	18.96
ニチアス株式会社	928,440	16.26
片山敬勝	283,740	4.96
株式会社三井住友銀行	281,600	4.93
アスカ社員持株会	168,460	2.95
株式会社三菱UFJ銀行	150,000	2.62
株式会社愛知銀行	144,000	2.52
片山義規	128,300	2.24
株式会社三重銀行	114,000	1.99
株式会社商工組合中央金庫	114,000	1.99

## 株主メモ

事業年度	12月1日～翌年11月30日
期末配当金受領株主 確定日	11月30日
中間配当金受領株主 確定日	5月31日
定時株主総会	毎年2月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           郵送先            〒137-8081            新東京郵便局私書箱第29号            三菱UFJ信託銀行株式会社            証券代行部         </div>
上場証券取引所	名古屋証券取引所市場第二部
証券コード	7227

## 株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要があります。

## 公告の方法

電子公告により行います

◎ 公告掲載URL

<http://www.aska.co.jp/kessan/index.html>

ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

## 注意

株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。なお、未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。



アスカ株式会社

E-mail : [aska-infomation@aska.co.jp](mailto:aska-infomation@aska.co.jp)

#### ホームページのご案内

<https://www.aska.co.jp>

アスカ株式会社のホームページでも、IR情報（投資家様向け情報）をご覧ください。ぜひ、こちらもご利用ください。

